

IV 財務戦略の策定プロセスに必要なスキル>信用リスクの測定 >新しい価値

1. 自社の最新データを用いて財務内容の良否を直接判定できる



(参考) 業種平均と比較分析して間接的に良否判定する手法の問題点

a) 時点の不一致(次ページ図1)

- ・ 業種平均の統計データは1~2年遅れ
→ 事業環境が異なるので単純比較できない

b) 業種平均が目標になるとは限らない(業種平均の信用リスク水準が不明)

- ・ 業種平均の信用リスクは毎年変動する(次ページ図2)
- ・ 業種ごとに信用リスクは異なる(次ページ図3)

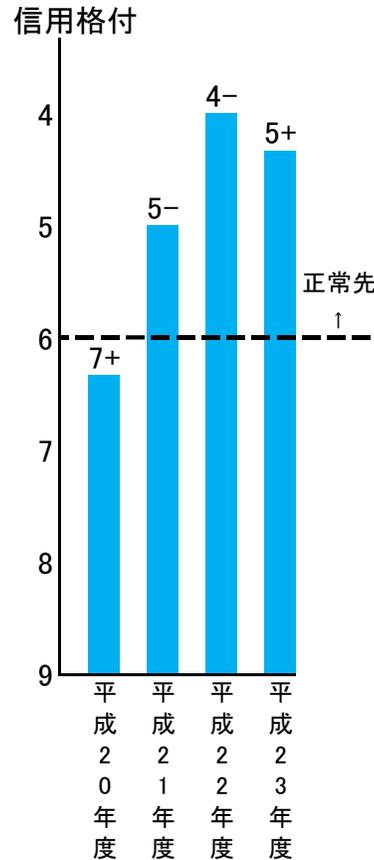
IV 財務戦略の策定プロセスに必要なスキル>信用リスクの測定>新しい価値>参考図

(図1) 主な統計の最新データ

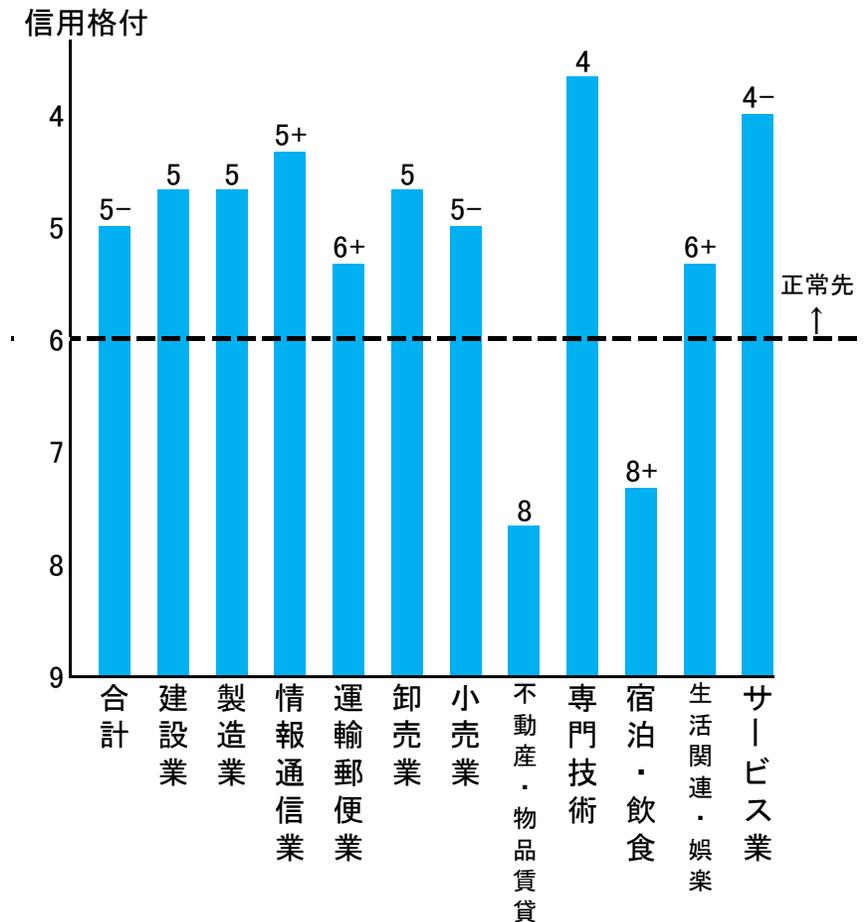
平成25年12月時点

機関の名称	統計の名称	最新年度
CRD	経営自己診断システム	平成24年度
日本政策金融公庫	小企業の経営指標	平成23年度
中小企業庁	中小企業実態基本調査	平成23年度
帝国データバンク	全国企業財務諸表分析統計	平成24年度

(図2) 情報通信業 年度推移



(図3) 平成23年度 業種別業種平均



出所 中小企業庁「中小企業実態基本調査」より算出(図2・図3)